荒川区立南千住第二幼稚園

平成 30 年 10 月 29 日
荒川区立南千住第二幼稚園
園長　　立石　晃子

１１月園だより

ホームページ　http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ youchien/ minamisenju2/

心も体も成長した運動会

園 長　立 石 晃 子

10 月 20 日（土）に行われた運動会では、青い空が天高く広がる中、保護者の皆様、地域・学校関係者の皆様のたくさんの応援をいただき、子供たちは力いっぱい演技を行うことができました。ご協力ありがとうございました。ある時は友達と何度も繰り返し、楽しさやできるようになった喜びで心躍らせ、ある時は教師や友達に励まされ何度も取り組み・・・と、心も体も大きく動かしていた子供たちでした。

年長組では、ダンスでのグループごとに踊りを考える、係を担当し役割を担う、リレーの走順決め、といった取り組みの中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい１０の姿」の、協同性（友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる）・言葉による伝え合い（先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる）・豊かな感性と表現（心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる）につながる姿が見られました。もちろん、この姿は年長組になったから突然現れるものではありません。年少時・年中時の安心した園生活の中での細やかな経験を積み重ね、意欲や自信をもつことがあってからこそ年長児になり開花するものです。

当日も一人一人に大きなドラマが生まれていました。運動会という大きな行事を通し、意欲や自信、個々の力、人との関わりなどがぐんと成長しました。経験を積み重ねて得た力をこれからの生活の中で発揮してくれることを楽しみにしています。

さて本園の 11 月は、様々な文化・芸術に触れる「芸術の秋」となります。東京藝術大学美術学部との連携「アートの日」では、年長組が自然物で染めた和紙を使って木と友達になるためのお面をつくります。親子能楽教室では、観世流能楽師　松木千俊様をお招きして、親子で能の世界を楽しみます。観劇会では、劇団風の子の「ポロロンシアターげんきかーい」を観劇します。また、東京都公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会「子育て研修会」や都立産業技術高等専門学校で行われる「汐入文化祭」への参加もあります。秋晴れのよい季節の中、さまざまな文化に触れ、心が豊かになる 11 月を過ごしていきましょう。

楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

＜3 歳もも組・りんご組＞

ドキドキワクワク！初めての運動会楽しかったね♪

ある日、年少組の子供たちに、ペンギン村から『みんなで楽しく踊ってね。』と書かれた手紙と CD のプレゼントが届きました。それから毎日楽しく踊っていくうちに、大好きな踊りの１つとなりました。踊りに加え、かけっこをしたり年長組のバルーンの中に入れてもらったりしながら、楽しい遊びを積み重ね、初めての運動会を迎えました。当日はたくさんの人にちょっぴりドキドキしたり、大好きな踊りやかけっこを見てもらってワクワクしたり･･･。初めてもらった金メダルに負けないくらい、子供たちの嬉しそうな笑顔がキラキラしていました。

バルーンごっこをしたり、年中組や年長組に教えてもらいながら踊りや応援団ごっこをしたりと、まだまだ子供たちの運動会は楽しく続いています。運動会の余韻を遊びの中で味わいながら、友達と一緒に遊ぶ嬉しさや楽しさ、お兄さんお姉さんへの親しみや憧れの気持ちを感じられるよう、引き続き援助していきます。

＜4 歳たんぽぽ組＞

できた！やったね！！大成功～っ！大成功～っ！！

運動会の取り組みでは、友達の頑張っているところや動きの良さを認め合ったり励まし合ったりする姿、声を掛け合って並んだり移動したりして助け合う姿など、子供たちの心の成長と絆を感じる出来事がたくさんありました。友達との繋がりを感じながら、様々に体を動かすことを思い切り楽しんでいた子供たち。運動会後には、自分の思ったことややりたいことに自信をもち、溌溂とした表情で話したり友達と勢いよく遊びまわったりしています。特に運動会で刺激を受けたのは年長児の取り組みです。リレーや跳び箱、鉄棒などは見よう見まねで挑戦してみようとする子が増えてきました。『できた！』を見つけることで、繰り返し取り組む意欲が湧き、ちょっと難しいことにも何度も諦めずに取り組む姿が見られます。

11 月は汐入文化祭や焼き芋会などがあります。日々の遊びと行事での経験の双方が、また子供たちの『みんなでやると楽しい！』という思いに繋がるよう、丁寧にかかわっていきます。

＜5 歳ばら組・ひまわり組＞

みんなで気持ちをひとつにして頑張った運動会。すてきだったよ！

運動会に向けて、様々な活動に取り組んだ年長組。競技だけでなく、係の仕事も練習して迎えた当日は、やるぞ！という気持ちでいっぱいでした。どれも、これまで行ってきたことを思い出して力を発揮していた子供たち。本当に素敵でした。その姿をお家の人に見てもらったことや友達が認めてくれたこと、子供たちにとって大きな自信となっています。また、友達と考えを出し合って決めたこと、友達とタイミングを合わせて動いたり、気持ちをひとつにしてあきらめないで頑張ったりしたことは、年長組として頑張ったという達成感となり、友達との絆が深まりました。自分一人ではできないけれど、友達と一緒ならできるんだという、集団の力を感じることができた貴重な経験を、これからやってくる様々な取り組みで発揮できるように、援助していきたいと考えます。2 学期もあと半分ですが、毎日を充実させていきます。